

府市港湾で連携した取組を推進

大阪市と大阪府の港湾局を統合した「**大阪港湾局**」を共同設置（令和2年10月1日）

令和3年度の主な方向性

- 統合による事務の効率化で生み出された人材の活用
- 大阪“みなと”における集貨機能の強化
- 旅客船の利用促進・海上交通による交流機能の充実

具体的な取組

- 物流戦略・クルーズ船誘致戦略を推進する担当部門の新設
- 貨物・航路の増加をめざした各港の強みを活かした集貨事業（インセンティブ）の実施
- 一層の集貨が見込まれる地域（畿央方面等）でのセミナーの開催
- フェリー体験クルーズによる人の交流の促進
- 民間事業化をめざした港と川をつなぐ舟運社会実験の実施
- 天保山客船ターミナル整備、クルーズ客船誘致「お断りゼロ」の実現



関西経済の発展を担うべく “利用者を選択される港湾” をめざします